

医療法人尽誠会 山近記念総合病院

〒256-0815 神奈川県小田原市小八幡3-19-14
電話.0465(47)7151 Fax.0465(47)8178
URL <https://www.yamachika-hp.jp/>

乳腺のはなし

院長 久保田 光博

9人に1人が乳がん

2018年の統計によれば、新たに乳がんにかかった日本女性は93,858人でがん罹患数の第1位（因みに2位から5位は大腸、肺、胃、子宮の順）、生涯で乳がんにかかるとの割合（累積罹患リスク）は10.9%、実に9人に1人が乳がんになっています。また2019年の統計では乳がんで亡くなった方は14,839人で大腸、肺、膵臓、胃に次いで第5位、40～60歳代の働き盛りの女性に限ると死亡率も第1位となり、乳がんの早期発見と治療は重要な社会的な課題となっています。

小田原市でも2004年からマンモグラフィ併用の乳がん検診が実施されていますが受診率はいまひとつ、市民のみならずの積極的な受診が望まれます。

乳がん治療の進歩

乳がん統計で乳がんの5年相対生存率（2009～2011年）は92.3%と良好です。検診の普及、診断と治療の進歩がその背景にあると思います。特に新規治療薬の開発は目覚ましく、例えある程度進んだ状態で発見されても、その方に合った治療法を選択しその治療を継続する中で長く元気な状態を維持することも可能となってきました。もちろん早期に発見し、負担の少ない早期治療でがんを根治することがベストであることには変わりありません。

山近での乳がん診療

当山近記念総合病院では既に30年以上前から乳がんの診断と治療について積極的に取り組んできました。現在、日本乳癌学会の認定施設として県西地区で最も多くの手術、診療を行っています。トモシンセシス（断層撮影）併用可能な最新のマンモグラフィ装置も導入、検診で発見された乳腺の石灰化病変についてはマンモグラフィガイドの組織検査（マ

ンモトム生検）を行います。核医学検査や放射線治療については小田原市立病院と連携、検査をお願いしています。

手術では乳房温存手術にも積極的に取り組み（乳房温存率は60%以上）、ICG（蛍光色素）を用いたセンチネルリンパ節生検による腋窩廓清の省略にも努力、また乳腺全摘が必要な方には、外科と形成外科が協力して乳房再建手術の同時併施も積極的に行います。進行・再発の乳がんの方でも、医師・薬剤師・看護師などが協力してその方にもっとも適した治療、抗HER2（ハーツと読みます）療法や化学療法、また新規薬剤併用のホルモン療法などを試みています。

余話 その1 「副乳について」

哺乳類は両側の腋窩から鼠径部に至る線上に複数の乳腺（乳首）を有します。ヒトも胎生期には同様の变化を経ますが、生まれてきた人間は胸の一对の乳腺だけとなります。通常は退化、消失した乳腺の名残が乳腺腋窩部や腋窩にみられることは意外に多くあります。これを副乳と言います。微小な乳首様だったり、皮下の乳腺組織だけだったり様々ですが、稀には比較的立派な小型乳房の形を呈する場合があります。一方、腋窩部にはもともと汗腺が豊富に存在します。乳腺は汗腺から発達したとも考えられ、共通の性質もみられるようです。生理前に乳腺が張ってくる時期に腋窩が同じように張ってくるとおっしゃる方がいますが、これは腋窩にある汗腺や副乳が女性ホルモンの刺激に同じように反応しているためと思われます。腋窩にしこりがあると受診される方については、汗腺腫、副乳、粉瘤（皮脂腺腫）などの可能性を考慮します。稀ですが副乳から発生した乳がんが報告されています。

第20号に続きます。

看護部通信

Vol.15



外来師長補佐 小安 ちづ子

タイトルを「看護部紹介」から「看護部通信」に改め、看護部からの様々な情報を発信していきます。

コロナ禍、3回目の春を迎えました。発熱外来を設置し2年目になりました。また令和3年6月から新型コロナワクチンの予防接種を開始し、3回目のワクチン接種を5月まで行いました。発熱患者様の受診もなかなか減少せず、日々対応に追われております。

感染を最小限に抑えなければならないという事を第一に考え、自分も感染しないよう、人に感染させないよう、標準予防策を徹底すると共に、職員の体調管理に努めています。

早期のワクチン接種等により、世の中が落ち着いてくれることを願い、外来一同努力してまいります。



Pink Ribbon

J.M.S

ジャパンマンモグラフィーセンター®

10月第3日曜日はマンモグラフィー検査が受けられる日曜日

10月16日 日曜日に 乳がん検診が受けられます! (予約制)

毎年10月の第3日曜日は、ピンクリボン運動の一環として、日本全国の登録病院で日曜日に乳がん検診が受けられます!という日です。「JMS(ジャパンマンモグラフィーセンター)」といいます。当院のJMSへの取り組みも今年で7年目です。詳細は下記の通りです。平日の都合がつかない…、40歳未満で市町村のがん検診対象外…など、乳がん検診を受ける機会を逸していた方、是非この機会に乳がん検診を受けてみてはいかがでしょうか。



日 程	令和4年10月16日(日) 完全予約制(先着順) 定員20名
お申込み	山近記念クリニック受付 もしくは電話 0465-47-2131
検査内容	診察・マンモグラフィー・超音波
料 金	11,550円(税 込)
予約開始(予定)	令和4年9月1日(木曜日) (正確な日程はホームページ、院内掲示でお知らせします。)

～病院内のさまざまな部署を連載で紹介していきます。～

医療安全対策室より

医療安全管理者 廣 澤 春 代

いまどきの医療安全の考え方について紹介します。

1990年代までは、「エラーはあってはならない。個々人の注意で防ぐことができる。」とされてきました。ところが、横浜市立大学附属病院の患者取り違え手術の医療事故を機に、2000年以降は、「エラーは起こりうる。故に、チームや組織全体のあり方を改善しなければ、防止できない。」という考え方によって変わってきました。

横浜市大の事故は、複数の医師や看護師が患者さまの名前を呼んで話しかけているが、患者さまは他人の

名前で話しかけられていても気付かず、手術に至っています。当院でも、外来の患者さまを受付や各診察室などでお呼びし会話をしていると、どうも話が噛み合わず、患者さまのお名前を再度確認すると別の患者さまだったということが時々あります。

以上のことを踏まえ、当院では「患者さまをフルネームでお呼びし、患者さまに名乗っていただく」ことで、患者誤認防止を行っております。当院受診の際は、ご協力をお願いいたします。

診察室を訪ねて⑰

眼 科



ひら い か おり
平井香織 医師

山近記念総合病院に赴任し早いもので5年が経過しました。

外来診療は白内障、緑内障、加齢性黄斑部変性症、網膜静脈閉塞疾患、糖尿病網膜症、ドライアイ、結膜炎、ぶどう膜炎、翼状片、麦粒腫、霰粒腫等と幅広く対応しています。

手術は火曜日 水曜日の午後行っています。

白内障手術はご希望により日帰り・入院（2泊3日・3泊4日）を選択いただけます。点眼麻酔、極小切開創、低侵襲の手術により、負担軽減、術後早期からの視機能回復を目指しています。手術前に全身検査を含めた術前検査、手術説明会を行い、手術に関する詳しい説明を行っています。

また加齢性黄斑部変性症・黄斑浮腫（網膜静脈閉塞症・糖尿病網膜症）・新生血管緑内障などに対してアイリニア・ルセンチス®硝子体注射（抗VEGF療法）、ステロイド注射を組み合わせを行い良好な治療成績を得ております。その他 翼状片・麦粒腫・霰粒腫・眼窩脂肪ヘルニア・

結膜弛緩の手術・ドライアイに対し涙点プラグ療法（キープティア®）も積極的に行っております。

東海大学医学部付属病院、横浜市立大学付属病院、横浜市立大学センター病院、東京歯科大学付属市川総合病院、安藤眼科医院と提携し、より高度な医療をご提供できるよう努力しております。

病気は早期発見・早期治療が大切です！目の健康で不安・疑問をお持ちになった時は、眼科の外来受診を是非おすすめ致します。

新任医師紹介

NEW FACE



たか はし さ おり
高橋彩織 医師

神奈川県出身。2018年 東海大学卒業。東海大での2年間の初期研修を経て、同大学の乳腺外科に入局致しました。大学からの出向で1年間の勤務予定ですが、山近記念総合病院に来られたこと大変嬉しく思います。幅広い診療と、ここでしか出来ない経験を糧に、医療人として成長できるよう努力してまいります。皆様どうぞ宜しくお願い致します。



いまい だ た く じ
今飯田卓志 医師

初めまして、東京大学医学部を卒業後初期研修医となった今飯田卓志と申します。まだまだ未熟なため、皆様に多々迷惑をお掛けするとは思いますが、何卒よろしく願い致します。

～みなさんも作ってみませんか？～

簡単！健康レシピ紹介 Vol.11

中華うま煮

材料（1人分）212kcal 塩分1.6g



材料	調味料
豚肩ロースこま肉…60g （塩…0.03g、 こしょう…0.08g）	コンソメ……………0.12g
人参……………12g	中華味……………1.2g
白菜……………48g	おろしにんにく…0.24g
玉ねぎ……………24g	塩……………0.72g
エリンギ……………18g	しょう油……………2.4g
おろし生姜……………2.4g	野菜のゆで汁…36g
チンゲン菜……………36g	かたくり粉……………1.2g
サラダ油……………0.6g	ゴマ油……………1.2g
	うずらの茹で卵…3個

- ① 豚肩ロースこま肉に塩、こしょうを振る。
- ② 人参・白菜・エリンギ・チンゲン菜をゆでる。
- ③ サラダ油で豚肩ロースを炒める。
- ④ ゆでた野菜とうずらの卵、調味料を②へ入れ、火にかける。
- ⑤ ゴマ油で香りづけをし、片栗粉でとろみをつけて完成。



▼栄養士より一言

「春から秋が旬のきくらげを入れるのもおすすめです！食物繊維やカルシウム、ビタミンD、貧血の予防や改善に役立つ鉄を含んでいます。きくらげのコリコリとした食感を楽しんでみてはいかがでしょうか？」

★山近記念総合病院の基本理念★ 広く市民に対して科学的かつ適正な医療を提供する

- ◇ 行動指針 ◇
1. 私達は科学的で適正な医療を提供する為に、それぞれの分野で最高の技量と能力を得る努力をし、それを医療の場で実践します。
 2. 私達は、これらの実践にあたり常に患者さんの権利を尊重し、説明と同意に基づいた医療を基本とします。
 3. 私達は、親切・笑顔・挨拶をモットーに気配りの行き届いた心暖まる病院づくりに努力します。

トピック① 小田原市の特定健診・長寿高齢者健診・がん検診のご案内

6月1日より小田原市の健診が始まっています。特定健診・長寿高齢者健診を受診希望の方は、予約制になりますので、午後2時から4時30分の間に山近記念クリニック(0465-47-2131)へお電話ください。がん検診を受診希望の方は予約制ではありません。直接午前の外来へお越しください(子宮頸がん検診のみ午後もお受けしています)。

また、9月から胃がん内視鏡検診が始まります。予約方法などの詳細については、決まり次第、ホームページでお知らせいたします。電話でのお問い合わせは8月以降にお願い致します。

トピック② 当院の新型コロナワクチン4回目接種について

新型コロナワクチンの4回目の接種が始まっています。当院は7月8月の2カ月間、小田原市に協力することになりました。日程は下記の10日間です。当院での接種希望の方は、3回目接種予約と同様、小田原市の予約サイトあるいはワクチンコールセンター(050-5526-1151 毎日8:30~17:00)で予約をして下さい。小田原市以外にお住いの方(3回目のワクチンまで全て当院で接種した方)は、クリニック医事課へお問い合わせ下さい。

ワクチン接種日 7月2日(土)・5日(火)・16日(土)・19日(火)・26日(火)
8月6日(土)・9日(火)・20日(土)・23日(火)・30日(火)

困ったことが
ありましたら
ご相談ください

入院中の患者様の介護保険サービスを利用した自宅への退院調整、他院への転院や施設への入所の支援、また入院・外来患者様の療養生活に関する事など、患者様やご家族からのご相談をお受けしています。

ご希望の方は 医療連携室 退院支援管理者(看護師)岩本(内線795)
医療相談員 小峯(内線786)へお問い合わせください。
(場所:病院1階)